

CORPORATE REPORT 2022



CORPORATE REPORT

Contents

トップメッセージ	03
企業理念	04
トピックス	05
アサヒファシリティズの歩み	07
会社概要	09
事業紹介	13
アサヒファシリティズとSDGs	19

環境保全への取り組み 21

- 環境保全への取り組み
- 活動事例
- グループとしての取り組み

社会貢献活動 25

- 企業市民としての社会貢献活動

品質保証活動 27

- 最良の品質をお届けするために
- 不動産管理事業の取り組み

安全・災害 29

- 安全・快適な職場づくり
- リスクマネジメント

人材育成・支援制度 31

- 人材育成とキャリア支援
- ワークライフバランスの実現に向けて
- 健康管理体制

健全な組織基盤 35

- コーポレート・ガバナンス
- 情報セキュリティ
- コンプライアンス

用語集

語句	意味
インスペクション	資格を持った専門技術者による定期的な品質検査。
環境マネジメント	組織が、その運営の中で自主的に環境保全に関する取り組みを進めるにあたり、環境に関する方針や目標を自ら設定し、これらの達成に向けて取り組んでいくこと。
グリーン調達、グリーン購入	製品やサービスを購入・利用する際、できるだけ環境負荷の小さいものや、環境負荷の低減に努めている事業者が提供しているものを選ぶこと。
コーポレート・ガバナンス	企業統治。会社の意思決定の仕組みと、それを監視する仕組みのこと。
コンプライアンス	法令遵守。法律や規則、社会規範などを守って行動すること。
サステナブル社会	持続可能な社会。環境や資源に配慮し、現在と将来の世代の必要をともに満たすような社会を指す。
ステークホルダー*	企業を取り巻く利害関係者。株主、社員、取引先、お客様、監督官庁、金融機関、地域社会など多岐にわたる。
ダイバーシティ	多様性。組織マネジメントや人事の分野では、性別・人種・国籍・宗教などによる差別をせず、能力による多様な人材の登用を行い、競争力を高めていこうという考え方のこと。
特定建設業許可	建設工事の請負を行うための許可の一つ。工事の規模や金額の上限なく請負が可能となる。当社においては18種の特定建設業許可、3種の一般建設業許可を取得している。
リスクアセスメント	労働災害や事故が起こる可能性や発生した場合の被害の大きさ、どの作業にいつリスクが潜んでいるかを調査（洗い出し・見積もり・評価）し、適切なリスク低減対策を実施すること。
リスクマネジメント	リスクを組織的に管理（マネジメント）し、損失等の回避または低減を図るプロセス。

語句	意味
ワークライフバランス	「仕事」と育児や介護、趣味や学習、休養、地域活動といった「仕事以外の生活」との調和を取り、その両方を充実させる働き方のこと。
CS	特定の物品やサービスに対するお客様満足度。
CSR	「企業の社会的責任」の意。収益を上げ配当を維持し、法令を遵守するだけでなく、人権に配慮した適正な雇用・労働条件、消費者への適切な対応、環境問題への配慮、地域社会への貢献など企業が市民として果たすべき責任をいう。
ISO9001*	国際標準化機構（ISO）による品質マネジメントシステムの規格。製品やサービスの品質保証を通じて、顧客満足向上と品質マネジメントシステムの継続的な改善を実現する。
ISO14001*	国際標準化機構（ISO）による環境マネジメントシステムの規格。組織の活動・製品およびサービスによって生じる環境への影響を持続的に改善するためのシステムを構築し、そのシステムを継続的に改善していくPDCAサイクルを構築することが要求されている。
SDGs	2015年9月に開かれた国連サミットにおいて全会一致で採択された、地球環境や経済活動、人々の暮らしを持続可能とするために、2030年をゴールに、すべての国、地域、組織が当事者として関わることを求めた行動計画のことで、「貧困の撲滅」や「気候変動対策」など「世界を変えるための」17分野の目標、169のターゲットから構成されている。
DX	Digital Transformation / デジタルトランスフォーメーション。デジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること。企業においては、データとデジタル技術を活用して、ビジネスモデルを変革するとともに、競争上の優位性を確立すること。

※参照:株式会社ブレインズ・ネットワーク「ECO&CSR Navi」

アサヒファシリティズ関連用語

語句	意味
アサヒ・ビルコア	建物に関するさまざまな情報を集約・分析・活用するプラットフォーム。
安全衛生協力会	緊密かつタイムリーな情報・意見交換を目的とした、当社と協力会社の組織。
竹中環境月間	積極的・継続的に展開されている環境活動をより活性化し、より広く定着させることを目的に、竹中グループ全体で行う環境活動。毎年6月に実施している。
竹中グループ・ヘルプライン	「グループ会社の従業員」「パート・アルバイト等のグループ会社が雇用する労働者」および「グループ会社に従業する派遣労働者」を対象とした、コンプライアンスに係る問題の相談・通報制度。
ライフサイクルマネジメント	建物の企画段階から設計・建設・運営・解体に至るまでの建物の生涯に着目して計画、維持管理を行い、建物の長寿命化のために、負荷・損失に対する種々の効用の最大化を図るマネジメントのこと。
ワンストップサービス	設備管理・警備・清掃などの日常の維持管理から改修・更新工事まで建物に関するあらゆる要望に一元的に対応するサービス。
AEGIS-M	Asahi Facilities Enhanced Gateway to Intelligent Service for Management。日々の設備の運転監視データ・不具合の記録などをサーバー上に蓄積し一元管理するシステム。
BOS	Building Operation data Stock。設備機器の運転管理データを蓄積・可視化し、活用する仕組み。
TQM	Total Quality Managementの頭文字を取ったもので、お客様の要求する品質の商品・サービスを、企業が合理的かつ経済的に全員で力を出し合ってつくること、またはその活動。 竹中グループでは、「竹中の経営マネジメントとしてのTQM」と位置づけ、竹中品質経営(Takenaka Quality Management: TQM)として活動している。

編集方針

本レポートは、アサヒファシリティズの事業概要を紹介するとともに、CSRに関する基本的な考え方や2021年度の主な活動とその成果をお伝えするものです。
本レポートを通して、当社の経営や事業活動をご理解いただけるよう、分かりやすい報告を心がけました。

対象期間

2021年1月～2021年12月
(一部、対象期間以外の活動内容も含まれます)

対象範囲

アサヒファシリティズの活動を中心に、一部竹中グループの活動を含んだ内容としています。

参考にしたガイドライン

・GRIスタンダード 2016
・環境省「環境報告ガイドライン2018年版」

発行

2022年4月

最良の建物管理を目指して

『建物』はお客様の大切な資産であり、社会の財産でもあります。

当社は、『建物管理会社』として、お客様の建物をお守りすることを任されております。

「誠実であること」「プロフェッショナルであること」「ホスピタリティを忘れないこと」の3つの信条を大切に、この責任を全うし、お客様にご満足いただける建物管理サービスを提供できるよう努めてまいります。

近年、気候変動による自然災害の頻発など、社会が直面するさまざまな問題の解決に向けたSDGsの取り組みが、世界で活発に行われております。当社においても従業員一人ひとりが意識を高め、経営理念である「最良の建物管理を世に供し、社会に貢献する」を実践し、企業活動を通じてサステナブル社会の実現に貢献してまいります。

新型コロナウイルス感染症の脅威が続くなか、当社は感染リスク軽減などのさまざまな対策を取り、事業継続に努めております。皆様の多大なご協力に、あらためて感謝申し上げますとともに、これからもより一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

株式会社アサヒファシリティズ
取締役社長



岡崎 俊樹

企業理念	経営理念	最良の建物管理を世に供し、社会に貢献する			
	社 是	正道を履み、信義を重んじ堅実なるべし 勤勉業に従い職責を全うすべし 研鑽進歩を計り斯道に貢献すべし 上下和親し共存共栄を期すべし			
品質経営	竹中グループ 品質経営基本方針	品質重視の経営に徹し 新しい環境創造への挑戦により お客様満足と社会の信用を得る			
ビジョン	竹中グループ CSRビジョン	私たち竹中グループは、ステークホルダーとの対話を深め、その想いを「まちづくり」を通してかたちにし、未来のサステナブル社会へつないでいきます。			
方 針	安全衛生方針	品質方針	環境方針		
	人権方針	調達方針	税務方針	個人情報保護方針	竹中グループ内部統制規定
行動指針	企業行動規範	1. お客様満足とまちづくりを通じた持続可能な社会の実現 2. 法令及び社会規範の遵守 3. 情報の開示及び保護 4. 人権の尊重 5. 働きやすい職場環境の実現 6. 地球環境への貢献 7. 社会への貢献 8. 危機管理の徹底 9. 国際規範の尊重と各国・地域への貢献 10. 実施体制の整備と違反への対応			
メッセージ	竹中グループメッセージ	想いをかたちに 未来へつなぐ			
	コーポレートメッセージ	建物を育て 未来へつなぐ			

竹中グループCSRビジョン、竹中グループメッセージに込めた想い

私たちは、サステナブルな社会の実現に向け、「地球環境」「地域社会」「お客様」「従業員」「協力会社」などのステークホルダーの期待に応えるとともに、その人々が集い、作用し合う「まち」が、今も未来も豊かで、安全で、優しいものでなければならないと考えています。そのためにス

テークホルダーとの対話をより一層深めていきます。そして、その「想い」を建築、土木、不動産・開発、ファシリティマネジメント、リニューアルといった当社グループの事業力を組み合わせた新たな価値を持つ「まちづくり」を通してかたちにし、未来のサステナブル社会を実現していきます。

